



「見積活用型積算方式」を試行

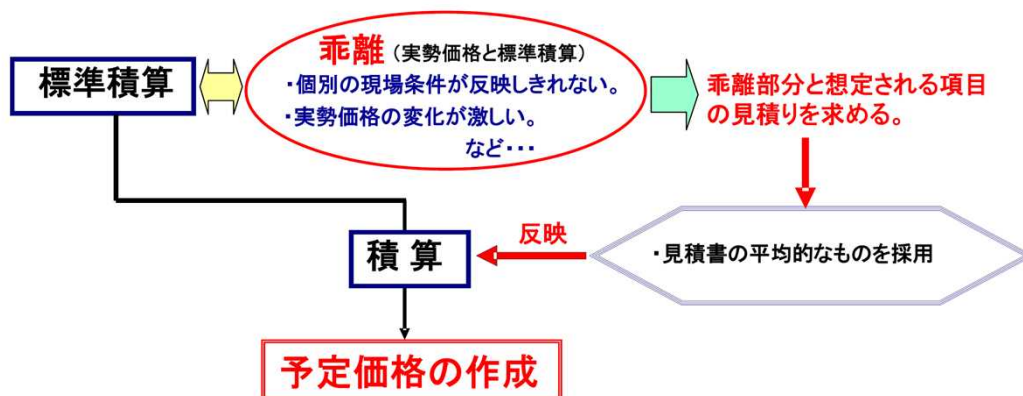
北陸インフラDX人材育成センター施設新築他工事を発注します

- 工事発注において、公共工事における競争性の確保と、昨今の物価変動に適切に対応すべく、不調不落対策を実施しております。
- 今回、北陸技術事務所にて発注する「北陸インフラDX人材育成センター施設新築他工事」において、別紙のとおり不調・不落対策を実施します。

【見積活用型積算方式】

○ 見積対象：ユニットハウス工事、建具工事（材工単価）

空気調和設備（材料単価）



本工事における施設整備（ユニットハウス工事、建具工事、空気調和設備）は、標準的な積算と実勢価格に変動の幅が大きいことが懸念される工種を含んでいます。

このため、入札者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証のうえ、予定価格に反映する「見積活用型積算方式」を試行します。なお、見積を求める工種は、標準的な積算と実勢価格において、乖離が予想される工種より選定しています。

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所

防災・技術課長 岡田 英治（おかだ えいじ）（内線311）

【工事概要】

- (1) 工事名 : 北陸インフラDX人材育成センター施設新築他工事
(2) 工事場所 : 北陸技術事務所 新潟県新潟市西区山田2310番地5
(3) 工期 : 工事の始期から210日間
(但し、令和5年4月28日までに工事を開始すること)
(4) 入札方式 : 総合評価落札方式(施工能力評価型Ⅱ型)
(5) 工事種別 : 建築工事 C+D
(6) 工事概要 : 操作室(軽量鉄骨プレハブ造) 新築1棟
技術情報棟(鉄筋コンクリート造) 改修一式
電気設備 改設1式、機械設備 改設一式

【見積活用型積算方式】

○見積の提出を求める工種

直接工事費のうち、以下の工種を対象

- ・ユニットハウス工事(材工単価)の構成は「材料、労務、機械器具、その他」
- ・建具工事(材工単価)の構成は「材料、労務、機械器具、その他」
- ・空気調和設備(材料単価)の構成は「材料」

※上記の「材料、労務、機械器具、その他」は「公共建築工事積算基準 第1編 総則」による。

【その他】

○特例監理技術者の配置

監理技術者補佐を工事現場ごとに専任で置くことで、監理技術者が複数の工事現場を兼務することが可能

※特例管理技術者に関する解説は、以下をご参照ください。

『建設業者のための建設業法』(令和4年1月改訂版 北陸地方整備局建政部)

p32 2つの工事を同一の監理技術者が兼任できる場合

http://www.hrr.mlit.go.jp/kensei/sangyo/kensetsu/kyoka/220131_orange_book.pdf

○熱中症対策の実施

次の熱中症対策を実施する場合は、受発注者間で必要な設置期間等を協議のうえ対応し、実施したものは精算変更契約

- ・遮光ネット(足場に設置するものに限る)
- ・ドライミスト
- ・暑さ指数(WBGT値)の計測装置

【スケジュール】

- 入札公示、入札説明書、見積依頼書 交付 : 令和5年 1月24日(火)
○競争参加資格確認申請書、見積書 提出期限 : 令和5年 2月 9日(木)
○入札書、工事費内訳書 提出期限 : 令和5年 3月13日(月)
○開札日 : 令和5年 3月15日(水)